



# 気仙沼市 社協だより

編集  
発行

社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会

〈公式ホームページ〉 <http://kesenuma-shakyo.jp/>



公式LINE  
はじめました

スマートフォンの  
LINEアプリから  
「友だち追加」できます。



本 所 ◆ 気仙沼市東新城二丁目1番地2  
TEL 0226-22-0709 / FAX 0226-22-4467  
E-mail : keshakyo@watch.ocn.ne.jp

唐桑支所 ◆ 気仙沼市唐桑町石浜282番地3(唐桑保健福祉センター「燦さん館」内)  
TEL 0226-31-2051 / FAX 0226-31-2052  
E-mail : karakuwa-shakyo@ceres.ocn.ne.jp

本吉支所 ◆ 気仙沼市本吉町津谷館岡51番地6  
TEL 0226-42-2231 / FAX 0226-42-1241  
E-mail : moto-sha@kind.ocn.ne.jp



## 災害ボランティア講座を開催しました!

10月29日(土)、市民福祉センター「やすらぎ」にて災害ボランティア講座「ぼうさい・温故知新～助け合ってご～(GO)！」を開催し、50名の方にご参加いただきました。講座は、防災と災害ボランティアについて学習した後、防災すごろく「助け合ってご～(GO)！」を体験しました。防災すごろくは、災害に対して必要な備えや、災害時の助け合いの大切さを学ぶ内容となっています。

参加者からは「ゲームをしながら災害時に起こる問題や役立つものを学ぶことができました。」「地域の中でもぜひやってみたいです。」との声をいただきました。

今回体験したすごろくは、本会で貸し出しを行っています。職員が使い方の説明に伺いますので、ご利用になりたい方はぜひ本会(22-0709)までご連絡ください。



❖ おめでとうございます ❖

# 社会福祉大会等

## 受賞者紹介

永年にわたって社会福祉に寄与されてきた功績に対し、次の方々へ表彰状並びに感謝状が贈呈されましたのでご紹介いたします。

### 第91回全国民生委員児童委員大会

令和4年10月19日 於愛知県

### 【全国民生委員児童委員連合会 会長表彰 表彰状】

永年勤続民生委員・児童委員功労  
小野寺 里 香様

### 第68回宮城県社会福祉大会

令和4年11月9日 於仙台市

### 【宮城県知事表彰 褒状】

社会福祉事業従事者

臼井 靖子様  
及川 修様

### 【宮城県社会福祉協議会会長 表彰 表彰状】

社会福祉協議会役職員功労者

小野寺 純子様  
小野寺 靖代様  
貝塚 文江様  
畑山 貴浩様  
三浦 亨様  
小野寺 純子様  
小野寺 靖代様  
貝塚 文江様  
畑山 貴浩様  
三浦 亨様  
大井 憲一様  
尾形 牧恵様  
尾形 公様  
齋藤 貴恵様  
小 山 敬子様  
菅原 智子様  
大 山 たつ子様

社会福祉施設職員功労者

菅原 美智子様  
佐藤 恵美子様  
吉田 博美様  
佐藤 美和様  
千葉 桂子様  
吉田 京子様

### 【宮城県社会福祉協議会会長 表彰 感謝状】

民間社会福祉団体等役職員功労者

遠藤 智久様  
佐藤 りか様  
小原 木克見様  
千葉 貞行様  
阿部 勝造様  
個人  
佐藤 容子様  
団体  
上尾市手をつなぐ親の会様

### 【宮城県民生委員児童委員協議 会会長表彰 表彰状】

永年勤続民生委員・児童委員

小野寺 峻様  
小 山 ヨネミ様  
大井 憲一様  
吉田 あつ子様  
小 山 順子様  
渡邊 政光様  
村上 文子様  
村 上 文子様  
移川 ゆり子様  
熊谷 宣子様  
菊田 りつ子様  
菊田 榮四郎様  
熊谷 恵子様

## 気仙沼市社会福祉協議会 令和4年度社会福祉大会 開催のお知らせ

- ◆期日 令和5年1月31日(火)
- ◆場所 気仙沼中央公民館  
(内の脇一丁目16番6号)

※新型コロナウイルス感染症などの影響により  
変更が生じる場合があります。

民生委員・児童委員活動支援者  
小野寺 剛様  
島山 勲夫様  
阿部 勝義様  
斉藤 澄子様  
小野寺 恵美子様  
岡崎 新一様  
佐藤 ヨウ子様  
小野寺 孝二様  
鈴木 邦子様

島山 祐子様  
鈴木 教一様  
梶原 わか子様  
佐藤 功様  
千葉 ふみ子様



## 上地区社協 住民懇談会

### ～上地区における防災に関する 現状と課題について～

10月23日(日)、駅前コミュニティセンターにおいて開催されました。今年度のテーマは「防災について」です。各自治会、各団体へ事前に行ったアンケートを基に上地区の災害に対する現状や課題について、市危機管理課から説明がありました。

新たに発表された「宮城県津波浸水想定図」では、上地区の一部も浸水域に含まれていたり、土砂災害防止法に基づく「土砂災害警戒区域」が拡大される等、災害に関する環境や状況が大きく変わってきていることから、参加者の関心は大きいものでした。説明の後には各自治会や各団体でどのような防災の取組が行われているのか意見交換が行われました。参加者からは「大変参考になった。今日の懇談会の成果を自分たちの防災対策に活かしたい」という声が聞かれました。



## 高齢者交流事業

11月11日(金)に西地区高齢者相談室との共催で、市営南郷住宅にお住まいのシニアを対象とした「ノルディックウォーキング教室」を実施し、入居者・関係者合わせて24名が参加しました。

講師の斉藤仁さん(気仙沼ノルディックウォーキングクラブ)から、ノルディックウォーキングについてお話しいただいた後、しっかりと準備体操を行ってから、ポールの使い方や歩き方を教わりました。



最高の秋晴れの中、南郷住宅を出発。内ノ脇住宅側へ渡り、大川沿いを曙大橋付近まで1時間ほどで往復しました。途中、休憩をしながらでしたが参加者全員が約3キロのコースを元気に歩ききりました。

参加者からは、「とっても楽しかった」「もっと歩けた」などの声が聞かれました。

また、この日は「ポッキーの日」ということもあり、帰りにはポッキーと飲み物をプレゼントしました。

コロナ禍で地域交流の機会が少なくなっている現状がありますが、特に高齢の方々は誰かと交流することが心と体の健康につながっていると感じた1日でした。

3

「心配ごと」  
「困りごと」の相談は…

・ふれあい相談センター【場所・市社会福祉協議会本所】  
電話 0226-22-0709(月・火・水・金・9時～15時)でお受けしております。(祝日はお休み)



# はじめよう! ひろげよう! 支え合いの地域づくり

## 気仙沼市生活支援体制整備事業



### 地域のお宝を紹介します!

#### 南地区 ▶ 幸町住宅自治会婦人部「みんなで集う場って必要だよね」

幸町住宅自治会婦人部では、介護予防と住民同士の交流を目的にラジオ体操の日に合わせてコミュニティセンターを開放し、自由に集うスペースを準備しています。先日は体操終了後に新聞紙のエコバック作りを行い大変好評でした。

みんなで集まることの必要性も会話で聞かれたほか、施設の開放を利用して色々な活動をしたいとの声も多く聞かれました。



#### 鹿折地区 ▶ 東中才二区自治会「レクリエーション大会」

10月2日(日)、みどりのふれあい広場を会場に、自治会住民41名によるレクリエーション大会が開催されました。これまで、コロナ禍で自治会活動も自粛していましたが、自治会役員の方々が話し合いを重ね、ようやく開催することができました。この日は久しぶりの交流を喜びながら、楽しく体を動かしていました。役員の方は、これをきっかけに今後の地区行事につなげていきたいと話されていました。





## 新月地区 ▶ 関根自治会「配食サービス」



関根自治会(吉田信一会長)では、昨年度から「配食サービス」を実施しています。地区社会福祉協議会の住民懇談会をきっかけに生まれた活動で、対象となる高齢者世帯にお弁当をお届けしながら、世間話や地域行事の案内等の情報提供のほか、通院や服薬などの声かけをする場面もあります。また、民生委員が同行することもあり、気軽に相談できる仕組みになっています。最近では、お弁当を持ち寄って一緒に食べる方もおり、新たな交流も生まれています。

## 唐桑地区 ▶ 大沢地域「大沢キッチン」

令和3年10月より、地区内の高齢独居・高齢世帯・食事を作るのが大変な方々に、月1回手作りのお弁当をお届けしています。

主なメンバーは、民生委員、保健推進委員、福祉協力員を中心に、自治会役員も交えた届け先の相談のほか、調理には地域のお母さん達も加わり、栄養バランスの取れた季節を感じるお弁当づくりを心がけて



います。

お届け先の住民さんからは「月1回のお弁当を楽しみにしています。見た目も良いし毎回美味しく頂いています。」と大変好評です。

## 大谷地区 ▶ 高地域「お楽しみ交流会」

10月29日(土)、本吉高漁村センターを会場として、高地域にお住いの60歳以上の方を対象とした「高地域おたのしみ交流会」が開催されました。

今回は楽しく軽体操や脳トレーニングを取り入れたレクリエーションなどが行われ、会場に笑いがあふれ、久しぶりの開催に参加された地域の方同士交流を楽しんでいました。



また、交流会当日には、地域内で花を育てている方から、参加者へ綺麗に咲いたダリアがプレゼントされるなど、地域内のあたたかさも感じました。





## 未来を担う若い世代による「小泉地区交流まつり」

10月30日(日)、小泉ユニバーサルビーチユニットが主催し、地区内の各振興会や事業所、福祉施設の協力のもと「小泉地区交流まつり」が小泉町区防集団地内の緑地公園を会場に開催されました。



当日は天気にも恵まれ、小泉地区でも久しぶりの催しであったことから、子どもたちを始め、地域住民や近隣の福祉施設の方々など大勢の方々が参加されました。

会場では、各振興会などそれぞれが趣向を凝らしたブースの出店があった他、歌や踊りなど多彩なステージイベントにより、大いに盛り上がりました。

今回は小泉地区の未来を担う若い世代の方々を中心となり企画・運営した催しで地域を愛する



心と人のつながりを大事にする気持ちが感じられた活気あふれるイベントとなりました。

また、小泉東区振興会の協力により会場の一角で赤い羽根募金活動が行われ、皆さまからのご厚意により総額12,313円の募金が寄せられました。交流まつりでの募金活動へのご理解ご協力、誠にありがとうございました。

## 特定非営利活動法人 ウィメンズアイ

ウィメンズアイは、東日本大震災で災害ボランティアとして集まった有志が立ち上げた女性支援団体です。災害ボランティアとして活動する中で女性の支援が中長期的に支援が必要になると感じ、2011年に前身となる任意団体を立ち上げ、2013年からはNPO法人として活動を続けています。

主な活動内容は、県から委託を受け、「女性と



南三陸町での活動の様子



女の子のための相談窓口」を開設し、不安や困難を抱えている女性の相談に対応したり、気仙沼市からの委託により女性の人材育成としてアクティブウーマンズカレッジの企画運営を行っています。

ウィメンズアイの栗林さんは、「10年以上女性が自分らしく生活できるよう応援をしてきました。県北地域の女性たちが何かあったら相談できる場所として活動を続けていきたい」と話されていました。



## 第2回「唐桑福祉アート展」開催

唐桑地区社会福祉協議会では、今年も、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、「唐桑地区福祉まつり」に代わり、第2回「唐桑福祉アート展」を開催します。

唐桑地区内の福祉施設や小・中学生の皆さんが制作した絵画作品などの展示いたしますので、是非ご来場ください。

月 日：12月4日(日) 展示、ミニマルシェ  
12月5日(月) 展示  
12月6日(火) 展示、総合学習発表

時 間：9時30分～15時

会 場：気仙沼市唐桑保健福祉センター「燦さん館」

特別企画：唐桑中学校2年生総合学習発表

12月6日(火) 10時～11時

※当日は感染対策を行います。コロナ禍の影響によりイベントを中止する場合があります。

問合せ先：唐桑地区社会福祉協議会 電話31-2051



## 宮城県聴覚障害者 気仙沼市みみサポサロン 情報センター

聞こえにくくても安心！  
手話通訳・要約筆記  
盲ろう通訳（要事前申込）  
が付きま

### 簡単・便利を考えよう！ 「指さしボード検証会」



コンビニなどで何を聞かれているかわからない…  
そんな「困った」をあったら便利なコミュニケーションボードを【お店屋さんごっこ】で検証します！

■日時：12月9日(金)13時30分～15時30分

■場所：市民福祉センター「やすらぎ」

聞こえない方、聞こえにくい方、そのご家族、手話や要約筆記の学習中の方々など、どなたでもご参加いただけます☆事前申し込みはいりません。どうぞお気軽にお越しください！

問合せ先：宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ) 電話 022-393-5501

気仙沼市社会福祉課 電話 0226-22-6600(代表)／気仙沼市社協 電話 0226-22-0709

### 聴覚障害に関する 相談を受け付けます 13:30～15:30

※予約優先／筆談OK／手話でもOK

- ・補聴器ってどう購入したらいいの？
- ・ピンポンが聞こえにくくなって…
- ・相手の話を文字にするアプリがあるの？

などなど  
お気軽に  
どうぞ♪



## 生活福祉資金(教育支援資金)貸付制度について

◎対象世帯：低所得世帯（所得要件があります）

◎貸付内容：学校教育法に定められた高等学校・短大・大学などの入学や修学に必要な経費。

①教育支援費（授業料等）

②修学支度費（入学金、教科書代等）

	高等学校	専門学校・短期大学	大 学		高等学校	専門学校・短期大学	大 学
貸付額 (月額)	35,000円以内	60,000円以内	65,000円以内	貸付額	500,000円以内で必要な経費 (支払い済みのものは対象外)		

\*申込みから貸付まで最短で1ヶ月程時間を要しますので早目にご相談ください。

\*他にも貸付に際して一定の要件がありますので、詳しくは本会へお問合せください。

気仙沼市社協（電話22-0709）までお問合せください。



気仙沼市共同募金委員会から市民のみなさんへ

# 歳末たすけあい募金に

12月1日～  
12月31日

ご協力をお願いします

今年の目標額は 4,700,000円 です

気仙沼市共同募金委員会では、上記金額を今年度の歳末たすけあい募金目標額と設定し、運動を展開して参ります。ご寄付はあくまで善意によるものですが、1世帯あたりの目安額を300円とさせていただきます。無理のない範囲でのご協力をお願いいたします。



## 安心して暮らせる 地域づくりのために

地域の皆さまや関係機関・団体の協力のもと、「子どもの安心安全の支援」や「見守り訪問活動」等の福祉活動を行っている地区社協など、新しい年を迎える時期に、幅広い分野において支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるような配分を計画しています。



子育てに関する  
分野の活動へ

障がい福祉施設・事業所等による  
地域やボランティアとの交流事業

在宅寝たきり世帯・  
長期入院の  
方へ



地区社協等が実施する、  
子どもから高齢者まで  
多世代交流事業や地域の  
課題解消につながる  
活動など



障がい当事者団体と母子等福祉  
団体等に対して、会員相互の交  
流や情報交換の場づくりに



新入学児童への  
安心・安全支援

みんなでささえあうあったかい地域づくり

お寄せいただいた募金は、受  
配要望書に基づき、気仙沼市  
社協へ配分し活用されます。



## 赤い羽根共同募金

気仙沼市共同募金委員会 (気仙沼市社会  
福祉協議会内)

会長 芳賀勝英 TEL 22-0709

ご意見・ご感想など、お待ちしております。

TEL 0226-22-0709/FAX 0226-22-4467 E-mail: keshakyo@watch.ocn.ne.jp



この広報紙は「赤い羽根」  
共同募金の配分等によっ  
て作成しました。